

認知症啓発のための取組

「認知症とともに2020」を実施しました

発行：京都市保健福祉局健康長寿のまち・京都推進室健康長寿企画課

電話：075 (746) 7734

令和2年12月発行



間もなく令和2年の締めくくり……今年も1年大変お世話になりました。

さて、9月には世界アルツハイマー月間にちなみ、たくさんの方に認知症について知っていただくための取組として、「認知症とともに2020」と題して様々な取組を行いました。今回の推進員活動ニュースでは、それらの取組についてご報告いたします。

ちなみに…世界アルツハイマーデー・世界アルツハイマー月間とは？



1994年「国際アルツハイマー病協会」(ADI)が、世界保健機関(WHO)と共同で毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定し、この日を中心に認知症の啓蒙を実施しています。また9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、様々な取り組みを行っています。

(厚生労働省ホームページより)

「認知症とともに2020」で実施した取組

各取組のサインとして、こちらのポスターを掲示しました。

世界アルツハイマーデーに合わせ、「認知症とともに2020」として次の取組を行いました。これらの取組は、たくさんの方々のご協力により実施することができました。

ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました！！

9月21日は
世界アルツハイマーデー
認知症とともに
2020

認知症について知ることから
はじめてみませんか？

世界アルツハイマーデーにちなみ、毎年9月は世界アルツハイマー月間と定められ、京都市内でも各所で認知症に関する取組が行われています。認知症になる可能性は誰にでもあります。この機会に、あなたも認知症について考えてみませんか？

同時開催 特別展示「認知症にやさしい本集めました」
京都市内18箇所の図書館で開催中！！



京都市保健福祉局 健康長寿のまち・京都推進室 健康長寿企画課
令和2年 9月発行 京都市印刷局 第022090号

啓発キャンペーン「認知症とともに」

高齢サポートをはじめ、病院や地域の商店、地域役員の皆さまにも協力いただき、左のポスターの掲示等を行いました。

特別展示「認知症にやさしい本集めました」

昨年度に引き続き、京都市図書館のご協力により、認知症の関連図書等の特別展示コーナーが設置されました。

わたしが紹介したい認知症にやさしい本

認知症の人を支援する専門職等に、認知症に関連する書籍の紹介文(ブックレビュー)を書いていただいて、図書館等で展示しました。

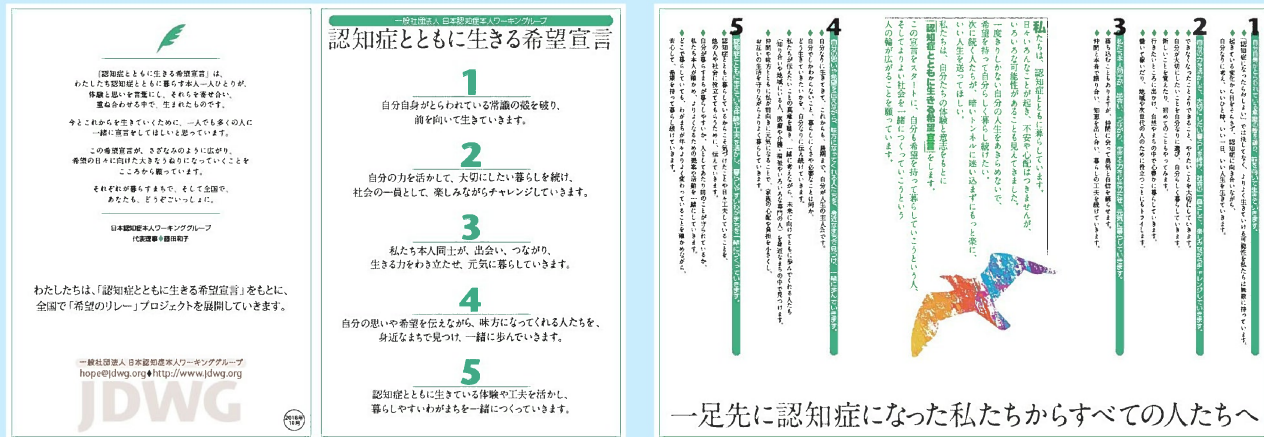
その他

- 京都市京セラ美術館のオレンジライトアップ
- 京都市電子掲示板での周知・啓発 他

各取組の詳細については、次ページをご覧ください

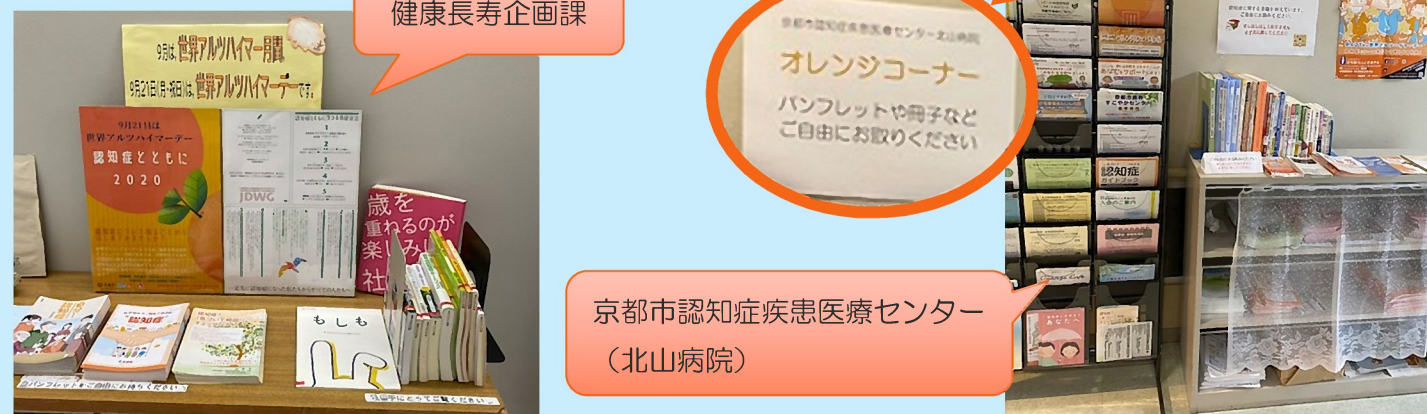
啓発キャンペーン「認知症とともに」

1 ページに掲載しているオレンジ色のポスターと、日本認知症ワーキンググループ（JDWG）の「認知症とともに生きる希望宣言」のリーフレットをポスターにしたものを、様々な機関に掲示いただきました。



認知症初期集中支援チーム事務局、高齢サポートの皆様や、長寿すこやかセンター所属の認知症地域支援推進員のサポートにより、市内の234機関でポスターを掲示していただくことができました。

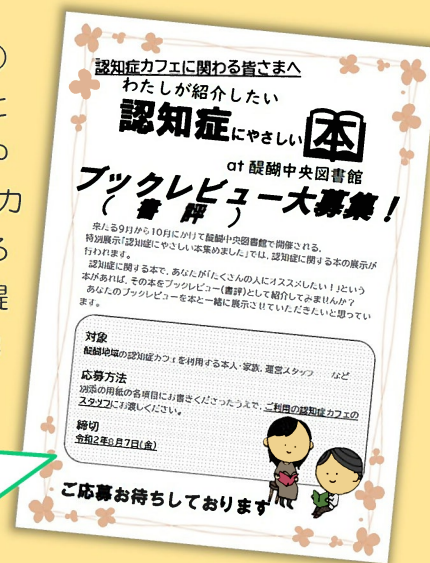
また、ポスター掲示と併せて、認知症の啓発リーフレットの配架や認知症の関連図書の展示が行われたところもあり、たくさんの人の目に触れるきっかけづくりにもなりました。



わたしが紹介したい認知症にやさしい本

「（以前から、認知症にやさしい図書館についての様々な取組をされている）醍醐中央図書館とコラボレーションして何か新しい取組ができないかな？」という思いから始まったこちらの取組。初めは「わたしが紹介したい認知症にやさしい本 at 醍醐中央図書館」として、醍醐支所管内の高齢サポートや認知症カフェに協力していただいてブックレビューを集め、醍醐中央図書館に展示するという計画でしたが、取組についてのお話をいろんな人にしていくなかで、醍醐地域以外の方からも「協力するよ！」という声をいただき、最終的には18枚のブックレビューが集まりました。

こんなチラシを配布して、ブックレビューを募集していました。本当はご本人にも書いていただけたらなあと思っていたのですが、コロナ禍で叶わずとなっていました。次年度以降は、ご本人やご家族にもブックレビューを書いていただけるよう考えていきたいです。



特別展示「認知症にやさしい本集めました」

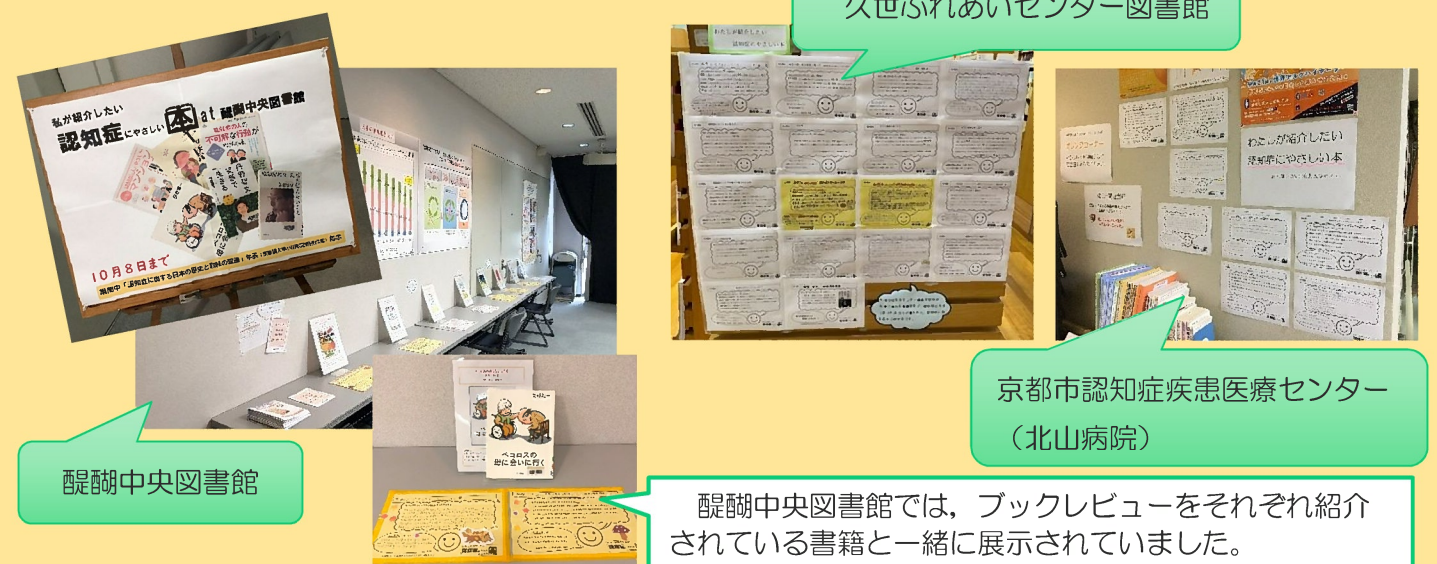
昨年に引き続き、世界アルツハイマーデー（9/21）を含めた期間に、京都市図書館で認知症の関連図書等の特別展示コーナーが設置されました。

中央図書館	9月19日 ~ 9月30日	吉祥院図書館	9月17日 ~ 9月30日
右京中央図書館	9月2日 ~ 9月30日	久世ふれあいセンター図書館	9月16日 ~ 9月30日
伏見中央図書館	9月14日 ~ 9月27日	西京図書館	9月2日 ~ 9月30日
醍醐中央図書館	9月17日 ~ 10月8日	洛西図書館	9月21日 ~ 10月26日
北図書館	9月14日 ~ 9月28日	向島図書館	9月16日 ~ 9月30日
左京図書館	9月2日 ~ 9月22日	醍醐図書館	9月2日 ~ 9月30日
岩倉図書館	9月16日 ~ 9月30日	久我のもり図書館	9月16日 ~ 9月30日
東山図書館	9月2日 ~ 9月30日		
山科図書館	9月21日 ~ 9月30日		
下京図書館	9月21日 ~ 10月4日		
南図書館	9月17日 ~ 9月30日		

また、図書館独自で企画された関連イベントとして、醍醐中央図書館では9月20日に「（認知症を題材とした）名画上映会」、10月2日・3日に「図書館司書による相談会」が行われました。

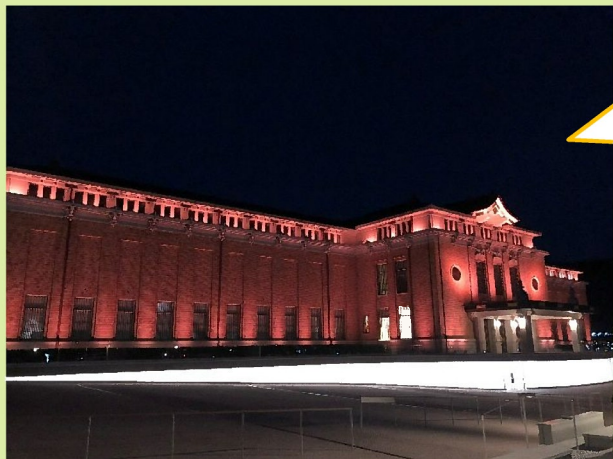


またブックレビューの展示についても、醍醐中央図書館以外の図書館や、図書館以外の機関にも協力していただくことができ、思いがけない広がりが見られました。



その他

いろんな所で様々なかたちで、世界アルツハイマーデーと世界アルツハイマー月間をPRしました。



京都駅前の電光文字表示装置や、ゼスト御池のマルチビジョンでは、認知症啓発に関するメッセージを放映しました。

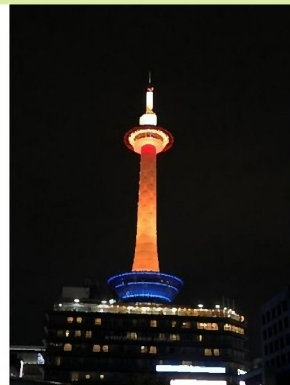
9月21日の夜には、京都市京セラ美術館で光のアーティスト高橋匡太氏のデザインによるオレンジライトアップが行われました。

9月は、世界アルツハイマー月間です

みんなで認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせる、認知症にやさしいまち・京都を目指しましょう。

世界アルツハイマーデーである9月21日の夜は、京都市京セラ美術館や京都タワー等が、認知症支援のイメージカラーであるオレンジ色にライトアップされます。

●問合せ＝京都市健康長寿企画課
電話075-746-7734 FAX075-251-1114



9月21日の昼間には、京都市認知症介護指導者の方々や、認知症の人と家族の会京都府支部の世話人の方をはじめとする皆様とともに、新京極六角の街頭で認知症に関するリーフレット類を道行く人たちに配布するというかたちでの啓発活動を行いました。

お知らせ

認知症ガイドブック(京都市版認知症ケアパス)を、 リニューアルします。

「気づいて・つながる認知症ガイドブック～京都市版認知症ケアパス～」が平成27年3月に発行されてからこれまでの間、本市においては、認知症初期集中支援チームの創設や京都市認知症疾患医療センターの設置等、認知症に関連する施策を拡充してきました。また昨年6月には国において「認知症施策推進大綱」が取りまとめられました。こういった状況を踏まえ、今年度(令和2年度)、認知症ガイドブック(京都市版認知症ケアパス)を大幅に改訂いたします。

改訂の主なポイント

- 共生のまちづくりについての内容を新たに盛り込みます。
- 認知症に関わる専門職だけではなく、認知症のご本人・ご家族にもご意見をお聞きしています。
- 表紙・裏表紙のデザインは、認知症のご本人に協力いただきます。
- 文字の大きさ等、読みやすさにも配慮します。
- 「認知症になっても希望を持って生きていくことができる」ということを様々なかたちでお伝えします。

令和2年度改訂版の認知症ガイドブックは、今年度中に発行いたします。どうぞ楽しみに♪